

土木費

市民生活に密着した公共事業は、地域経済の活性化という視点からも重要。厳しい財政状況でも区画整理事業や街路事業を積極的に進めます。道路整備では、通学路の安全や渋滞緩和を図るため、踏切や道路の改良工事を進めるとともに、新前橋駅川曲線などの整備を継続します。また、老朽化した橋りよこの整備では、広瀬川に架かる住吉町一丁目の雷神橋の架け替えや桃ノ木川に架かる幸塚町の一本橋の補修工事を行います。公園・緑地の整備では、前橋公園、大室公園、荻窪公園などを計画的に整備するほか、馬場川遊歩道公園の再整備や新規を含めた街区公園・近隣公園の整備を進めます。

中央児童遊園は四月から民間に運

土木費の主な事業	
道水路補修・舗装改良整備	6億9,170万円
交通安全施設整備	1億1,500万円
歩道改善事業	5,500万円
橋りよこ補修改良	3,200万円
道路新設改良	8億9,569万円
橋りよこ新設	3,800万円
土地区画整理（11地区）	63億4,120万円
青柳交差点改良	1億5,002万円
街路整備（7路線）	13億4,427万円
温水利用健康づくり施設管理運営	3億533万円
公園緑地整備	6億1,933万円
緑化重点地区整備	3,500万円
前橋公園整備	1億1,200万円
大室公園整備	1億6,000万円
荻窪公園整備	6,900万円
中央児童遊園管理運営 （運営業務の民間委託）	6,750万円
地方拠点地区整備推進	2億500万円
都市景観推進 （歴史的建造物などを生かした まちづくりの研究など）	116万円
市営住宅整備 広瀬第五団地U E 棟 （15～16年度）	3億8,794万円

営業務を委託し、前橋るなばあくとして新たなスタートを切りました。市営住宅整備では、広瀬第五団地の継続整備でU E棟四十四戸の整備を行います。



消防費

防災関係では、広域消防の運営費負担金を支出するとともに、消防団車庫詰所の建て替えや消防団用消防ポンプ自動車の購入を計画的に進めます。

消防費の主な事業	
広域消防の運営負担金	30億6,338万円
防災センター運営	1,636万円
消防団車庫詰所新築	1,800万円
消防団用消防ポンプ車購入 （2台買い替え）	2,800万円
耐震性貯水槽建設 （駒形町あけぼの公園）	700万円

教育費

児童・生徒の安全のために防犯ブザーを追加購入し、全員に貸与するなど、安全の確保に努めます。知力、学力日本一を目指す教育を推進する施策として、従来の教科指導助手の配置に加え、新たに国語力向上のため、小学三、四年生の国語の時間に、三十人以上の学級すべてを対象に臨時教員を配置します。施設整備では、六中体育館の建設や新総社小などのリニューアル、上川淵小などの耐震補強工事、さらには工科大体育館整備の継続とクラブ棟の建設などを推進し、教育環境の整備を進めます。幼稚園に通園する第三子以降の保育料軽減は、補助単価の引き上げを行い、引き続き実施します。

教育費の主な事業		は新規事業
防犯ブザー、パトロール腕章購入	622万円	
小中学校授業用パソコンなどの整備	1億9,382万円	
普通学級に臨時介助員を配置 （学習障害など学習が困難な 児童を支援）	299万円	
基礎学力向上サポート事業	3,040万円	
小学校整備	6億6,668万円	
中学校整備	8,184万円	
六中体育館建設	3億1,990万円	
第三子以降の幼稚園保育料軽減	5,600万円	
子ども読書活動推進	40万円	
民家園（旧関根家住宅）		
屋根補修工事	400万円	
大室4古墳保存整備	2,763万円	
小学校体力向上推進	60万円	
学校週5日制の実施に伴う事業	862万円	
工科大体育館建設 15～ 16年度）クラブ棟建設など	3億6,578万円	

また、子どもの読書の重要性についての啓発、小学生の体力低下傾向に歯止めをかけるための取り組みなども進めます。



着々と工事の進む工科大体育館

議会費

議会と事務局運営に必要な経費と市町村合併に伴う議場内の改修費を計上しました。